

病名が付かないまま 1 年半、他院を受診。

(血液検査のみ、ステロイド投与無)

松本医院を受診後 2 カ月で快方へ。

## 「短期間で快方へ (リウマチ手記)」 匿名希望

46 歳

2016 年 4 月 27 日

手記を書かせていただきます。平成 22 年 9 月、突然 40℃ の高熱が出たのが始まりでした。その三ヶ月前から毎日蕁麻疹が出るのが気になっていましたが、見た目が悪いくらいしか思っていませんでした。さすがに近くの内科に行き点滴を打ちました。病院嫌いの為少しくらいの風邪では病院など行かなかったの、生まれて初めて点滴を打ちました。熱の他には喉の痛みや、鼻水など何も症状がなかったの、先生がもしかしたら膠原病の疑いがあると言われました。

熱は 4 日程で下がりましたが、それから一年以上微熱が出る日がありました。熱が下がると同時に関節痛が広がっていきました。手の指、足の甲、膝といたる場所が痛くなっていき、床の上に座る事も出来ず、椅子から立ち上がるのも激痛でひと苦勞でした。近所の総合病院では血液内科に行くように言われました。血液検査の結果はいろいろな数値が高値にも関わらず、病名つかず、薬も出ませんでした。なぜならリウマチだと指の第二関節がはれるのに、私は第一関節がすごく痛いので違うと言われ、リウマチ因子も低いからリウマチとは言いがたいらしく、それから一年、結局診断されず血液検査をするだけでした。

家事は家族に助けてもらいなんとか生活していました。ものすごく痛いので、整体や気功、漢方やキャツクロー (薬用植物) などいろいろ試しましたがどれもあまり効果がありませんでした。これではいけないと思い、インターネットで調べ松本医院を見つけました。行くしかないと思い主人に連れて行ってもらいました。階段を上がるのが痛くて痛くて娘に手を引いてもらいやつこのことで上まで上がり病院に入りました。松本先生に治してやるで、と言われた言葉だけがずっと頭に残り、頑張って治そうと思いました。

平成 24 年 3 月の事なので、最初の高熱から一年半がたっていました。

その時の数値が、CRP 9.94 赤沈、141、RF 定量31、単純ヘルペス156でした。かなり高い数値ばかりで痛いはずだと納得しました。それから毎日煎じ薬を飲んで、漢方風呂にも入り、お灸もやったおかげで二ヶ月もすると、あんなに痛かったのがたいぶ楽になりました。痛み止めやステロイドなど薬を飲んでいなかったおかげかりバウンドはほとんどなかった気がします。それから数値も落ち着き、元気になりました。普通に動ける事に感謝です。本当にありがとうございました。

	H24.3.30	H24.4.22	H24.6.10	H24.10.21
RF	31	33	11	6
CRP	9.94	9.15	2.68	0.22
血沈	141	125	37	13
MMP-3	228.7	223.1	89.4	17.6
抗核抗体	160倍	160倍	80倍	40倍
HSV	156.0	208.8	111.8	82.4
リンパ球	17.9	11.9	24.9	30.8